



あらい とくたろう
関地区 荒井篤太郎さん

『お付き合いを大切に』

私は高校まで両親と関で生活していましたが進学や就職で仙台に移り、その後、結婚を機に名取市内に20年ほど生活していました。

現在は両親の亡くなった故郷に戻り実家で生活をしていきますが、最近、実家で過ごした頃のいろいろな思い出が蘇える日々を過ごす中で、私が小学生から中学生のときに瀬見原団地が造成されたのに、渡瀬、原、追見の三集落の多くのみなさんは瀬見原団地ではなく白石や大河原、仙台方面

に移転したことが印象深く思い出されます。今、町には箱物が多く造られています。10年後、20年後を考えたとき、利用者も少なく維持費だけが町の負担となるのではないかと。将来への不安を感じ、町の予算はできるだけ医療福祉の向上や教育環境整備などの事業に重点を置いて欲しいと思っています。

また、最近改めて感じることもあります。

それは、私より高齢のご近所の方々に助けられているという有りがたさです。

よく「遠くの親戚より近くの他人」などと言われますが、少子化、高齢化の際立つ地域環境とはいえ、最近移住された方々にも早く地域の習慣に慣れ、ご近所とお付き合いを大切にしてくださいと思います。

3月定例会のお知らせ

お知らせ

平成31年3月5日から15日までの日程で、平成31年定例会が開催予定です。

平成31年度の予算審議が行われるほか、一般質問、各会計の補正予算などが審議されます。多くの方々の傍聴をお待ちしております。尚、詳細な日程は2月下旬に決定する予定です。

詳しくは議会事務局までお問合せ下さい。

編集後記

年末の寒波によりスキー場は滑走可能な積雪で、スキーやボードを楽しむお客様で賑わい、年明けは雪片付けの重労働から解放され理想的な冬の幕開けでした。今年の5月1日には皇太子殿下が新天皇に即位し新元号が施行されることとなります。どんな元号になるのか、新元号に変わり日々安心して暮らすことが出来る事を期待したいものです。町も少しずつ変化している中、議会の役割をしっかりと認識し議会活動や広報活動を進め、更に親しまれる広報誌を目指し努力を続けてまいります。

(梅津)

■議会広報特別委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 吉田 修 |
| 副委員長 | 五十嵐 敏夫 |
| 委員 | 梅津 政志 |
| 委員 | 渡部 英幸 |

議会だよりにご意見をお寄せください。
広報特別委員会では、より良い議会だよりを目指しております。
お気軽にご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

▷ 連絡先 七ヶ宿町議会事務局 ☎ 37-2197 FAX 37-2198

12月定例会の傍聴者は、述べ3名でした。